

2026 年 9 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 E d u L a b

代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 川 瀬 晴 夫

(コード番号：4427 東証グロース)

問 合 せ 先 経 営 管 理 本 部 本 部 長 向 山 陽

(TEL. 03-6897-3733)

「第 4 回 全国高校生政策甲子園」に協賛
～高校生の政策提言への挑戦を応援。教育サービスを通じて次世代の学びを支援～

株式会社 EduLab（エデュラボ 本社：東京都品川区、代表取締役社長：川瀬 晴夫、以下「EduLab」）は、公益社団法人日本青年会議所（日本 JC）が主催する「第 4 回全国高校生政策甲子園」に協賛しています。

当社は、次世代人材育成の取り組みの一環として、2025 年より「EduLab 高校生インターンシップ」を実施し、高校生自身が企画・運営に携わり、社会や教育に関する課題について考え、解決策を提案する実践的な学びの機会を提供しています。こうした高校生の主体的な学びを支援する取り組みの一環として、本大会の趣旨に賛同し、協賛することとしました。



■全国 1,010 チーム、3,045 名が参加。20 チームが国会議事堂で政策を発表

「全国高校生政策甲子園」は、高校生が社会課題や日本の未来について考え、自ら政策を立案・発表する全国規模の政策コンテストです。

第 4 回大会では、設定テーマ部門「希望の就職や働き方を実現！若者が安心して社会に出られる政策」と、自由テーマ部門「私が総理大臣になった時の一丁目一番地（最優先事項）」の 2 部門で政策が募集され、全国 47 都道府県から 1,010 チーム、計 3,045 名の高校生がエントリーしました。

各地区の予選を勝ち抜いた 20 チーム（各部門 10 チーム）が、2026 年 8 月 20 日（木）の国会議事堂での決勝大会に進出し、自ら考えた政策を発表しました。

決勝大会では、大会公式アンバサダーを務めるお笑いコンビ「ぺこぱ」をはじめとする多彩な分野の第一線で活躍する 11 名の審査員が、各チームの政策提言を審査しました。高校生たちは、それぞれの視点から社会課題を捉え、実現したい社会や具体的な政策を発表。発表後には審査員との活発な質疑応答が行われ、自らの言葉で熱心に答える高校生たちの姿に、会場は大いに盛り上がりしました。

2026 年 9 月 1 日（火）から 9 月 20 日（日）まで、インターネットによる「国民投票」が行われ、各部門で最も多くの支持を集めたチームが「最優秀賞」に選出されます。最優秀賞の発表は 9 月 23 日（水）に予定されています。

最優秀賞チームには、総理大臣および政策テーマを所管する大臣・関係省庁への政策報告会が予定されており、高校生の政策提言が国政に関わる方々へ届けられる機会へとつながります。

第 4 回 全国高校生政策甲子園 公式サイト

<https://seisakukoushien.jaycee.or.jp/>

決勝大会進出 20 チーム 政策一覧・動画

<https://seisakukoushien.jaycee.or.jp/teams>

投票はこちら（政策甲子園公式 LINE）

<https://lin.ee/JzN51Rz>



■協賛に加え、EduLab グループの教育サービスを提供

当社は、協賛に加え、本大会に参加した高校生への教育支援として、グループ会社である株式会社教育測定研究所（代表取締役社長：西田 紀子、以下「教育測定研究所」）の教育サービスを提供します。

全国からエントリーした 1,010 チーム、3,045 名の高校生全員を対象に、英語オンラインテスト「英検®級かんたん測定」を無償で提供します。「英検®級かんたん測定」は、現在の「英検®級の目安」を測定するオンラインサービスです。所要時間は約 10～15 分で、受験直後に英検®級の目安を確認できます。英語力の現在地を把握し、今後の英検®受験に向けた学習目標の設定や準備に活用いただけます。

また、決勝大会で選ばれた各部門の「日本青年会議所会頭賞」・「日本青年会議所副会頭賞」の受賞チームと、国民投票で選ばれる各部門の最優秀賞チーム、計 6 チームには、英語ライティング・スピーキング学習サービス「UGUIS.AI（ウグイス エーアイ）」を、各校の 1 学年相当分を対象に、2026 年 10 月から 2027 年 3 月まで無償で提供します。「UGUIS.AI」は、英検®の受験や大学入試に向けた英語ライティング・スピーキング学習サービスです。AI による採点・添削やフィードバック、AI チャット「UGUIS 先生」などを通じて、英語学習をサポートします。

<各サービスの詳細>

「英検®級かんたん測定」

<https://casec.evidus.com/group/ek-kantan/>

「UGUIS.AI」

<https://uguis.ai/>

■高校生の挑戦を応援し、次世代の学びを支援

当社はこれまでも、高校生が社会や教育について考え、自ら行動する機会を創出する取り組みを行ってきました。

今回の「全国高校生政策甲子園」への協賛を通じて、社会課題に向き合い、自ら政策を考え、発表する高校生の挑戦を応援するとともに、教育サービスの提供を通じて、今後の学びを支援します。

引き続き、教育を通じて一人ひとりの可能性を広げる取り組みを推進し、次世代を担う人材の育成に貢献してまいります。

◆株式会社 EduLab について

株式会社 EduLab は、テストと評価を中核に、学ぶ人とそれを支える人たちにサービスを届ける企業グループの親会社（持株会社）です。公平・公正な受験環境を提供する全国のテストセンター事業、学力調査・各種試験の問題作成から実施・運営、採点、分析までを担う受託事業、自社開発したテスト・学習サービス等のライセンス事業を展開するグループ各社を統括しています。自社およびグループ各社が培ってきた教育測定の特長性、AI をはじめとするテクノロジー、全国規模の運営力を結集し、学ぶ人とそれを支える人たちに、信頼できるテストと評価、そして次の学びにつながる機会を届けます。

◆株式会社教育測定研究所（JTEM）について

「教育分野における正しい教育測定技術（テストング）の研究および、その成果である正しいテスト法の流布・流通を通して、効果的な教育の実践、ひいては個人の能力の発展に寄与すること」を理念に、国・地方公共団体等からの学力調査・試験の設計・運営の受託、教育機関等へのシステム・コンテンツ開発、テスト分析・コンサルティングを事業の中核としています。また、30 年以上にわたり提供している子ども向け英語リスニングテスト「英検 Jr.[®]」、累計 350 万人以上が受験している英語コミュニケーション能力判定テスト「CASEC」、AI を活用した英語ライティング・スピーキング学習サービス「UGUIS.AI」などの試験・学習サービスおよび AI ソリューションを提供しています。

※英検[®]、および英検 Jr.[®]は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。

※このコンテンツは、公益財団法人 日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

※「AI 添削」について公益財団法人 日本英語検定協会による如何なる監修も指導も受けておらず、採点の品質について同協会から認められたものではありません。

以 上